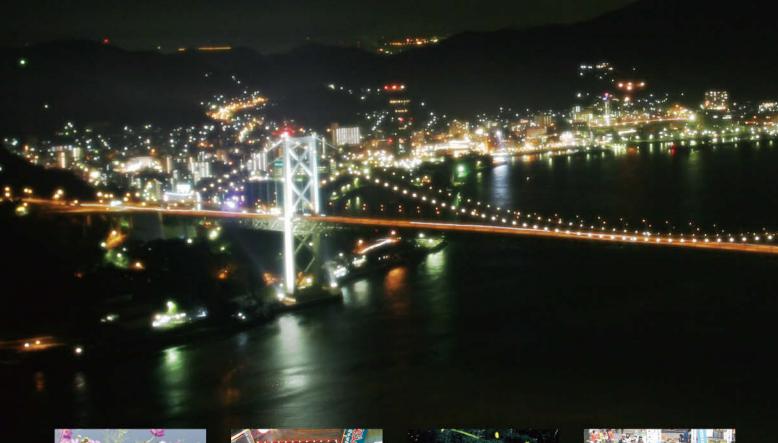


普通の暮らし

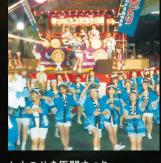
自然がある

人がいる





豊浦コスモスまつり



しものせき馬関まつり



豊田のホタル祭り ホタル舟



ソール・ド・しものせき



河豚(ふく)



しものせき海峡まつり 武者行列



垢田トマト



下関さかな祭 スーパージャンポふく鍋



下関海響マラソン



下関和牛



関門海峡花火大会



本州最西端の地 毘沙ノ鼻















太古の歴史、雄大な自然

ここでしか出会えない絶景があります。





1/角島大橋

今や下関を代表する絶景スポット。貴 重な自然に出会える他、おいしい味覚 を堪能できます。

(@Te 083-786-0234)

2/土井ヶ浜海水浴場

水質AAを連続更新。透明度抜群のエメラルドグリーンの海です。1kmの砂浜が続きます。(圏Ia.083-786-0234) 3/赤田海水浴場

ビーチの近くまで車が入れるのでとっ

ても便利。穴場スポットです。

4/土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム 約300体の弥生人骨や副葬品が出 土。約2000年前の弥生人の姿を見事 に伝える遺跡です。

(@TeL083-788-1841)

5/豊北歷史民俗資料館「太翔館」

大正13年(1924)創建、山口県指定有 形文化財です。旧滝部小学校を郷土 資料館として開放。大正時代の小学 校施設として現存する非常に希少な 建造物です。(圏TEL083-782-1651)

6/山陰観光列車『みすゞ潮彩』 通常より大きくとられた車窓から日本 海の眺めを満喫できます。指定席車両 ではおもてなしイベントや車内販売を 行っています。(土日祝日運行)

(画指定席ご予約に関するお問い合わせはみどりの窓口へ)

7/そば高嶺ルビー

8/角島灯台公園

明治9年に初点灯した総御影石造り

の洋式灯台で、今なお現役で活躍中。 らせん階段を上ると絶景のパノラマが 広がります。(側 NEL 083-786-0108) 9/夏祭り

10/田植え体験

11/道の駅「北浦街道 豊北」

本州最西端の道の駅。豊北町産の新 鮮な魚介類、野菜、果物などが購入で きます。角島を臨む美しいバノラマ景 観も必見です。

(@Tel083-786-0111)

土井ヶ浜遺跡は国の指定史跡で、約2000 年前の弥生時代の埋葬跡です。豊北町には、 約2000年以上も前から人々の営みがあり、し かも現代日本人の形成に深く関わっていると いう事実に、壮大な浪漫を感じます。

土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアムの嘱託 職員として働いている綾さんは、香川県出身。 奈良県の大学で考古学を学び、古人骨に魅せ られて、豊北町までやってきました。



綾香奈江さん 太古の浪漫、古人骨に魅せられて



「いつでも古人骨を観察できる環境に惹かれて」と語る綾さん。その言葉通り、同施設内にある土井ヶ浜ドームでは、レプリカの人骨を使って、約80体の出土人骨の出土状況が忠実に再現されており、神秘的な雰囲気を醸し出しています。

もちろん職員である綾さんは本物の人骨を 扱うことも。人骨の復元作業は、繊細さが要求 される分緊張もしますが、古人骨に魅せられ た綾さんにとっては、充実した時間です。



















2009年の夏、イギリスから移住してきたダロ さん。きっかけは日本政府が主催するJETプログラムに応募したこと。ALTとして派遣され たのが「下関」でした。以来、すっかり下関が お気に入りに。

マンチェスター大学コンピュータ工学科卒業というバリバリの理系男子で、ALT終了後は「コンピュータ工学を生かした仕事に就くためには大都市に行かなければ・・・」と、下関を諦めかけたこともありましたが、現在は友人を通して知った菊川町にある航空宇宙関連の会社でプログラマーとして働いています。

ダロさんの家は、豊田町の中心部から少し 離れた田園風景の中にある一軒家。自らの手 でリフォームした住まいです。

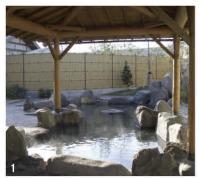
「都会のような便利さはないけれど、少し運

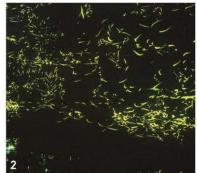
藤永ダロさん イギリスからやってきた理系男子

転して街に行けば、必要な物は全部揃えられるのであんまり困らない。」とダロさんは言います。広い庭で子供と遊んだり、家庭菜園をしたり、田舎ならではののびのびとした暮らしを楽しんでいます。

ゆったりとした子育てができる環境、自分の やりたい仕事、下関で出会った大好きな奥さ んと一緒に過ごす何気ない日常・・・・とても幸 せそうな様子が伝わってきます。

















5/北の大地・北海道から地質学者を 目指して山口大学に進学した高橋さ ん。大学時代にボート競技と出会い すっかりその魅力に取り付かれてしまい ました。ボート部のある会社に就職を し、下関で暮らしています。会社の強力 なバックアップ体制のもと、仕事にボー トに、充実した毎日を送っています。







山の恵み、川の恵み

ホタルが乱舞する実りの地。



道の駅「蛍街道西ノ市」内にある温泉施設。(郷16083-767-0241)

2/ホタルの乱舞

日本初のホタル舟(ホタル祭り)は期間限定、木屋川にお目見えする豊田町の夏の風物詩。ゆったりとした竿さばきで行く船上では、光の乱舞が目を奪い、幽玄の世界へといざないます。(個面083-766-0031/豊田町観光協会)

3/ジビエ料理(イノシシのメンチカツ) みのりの丘ジビエセンターでは持ち込 まれたイノシシやシカを使用した加工 品や精肉を販売しています。

(@TeL083-766-1395)

4/豊田農業公園みのりの丘

田植え、稲刈り、野菜の収穫等の農業体験のほか、蕎麦打ちや豆腐づくりなど手作り体験(要予約)が楽しめる施設。レストランも人気があります。(個TeL083-766-1395)

5/豊田湖

四季折々の美しい景色とともに、キャンプやワカサギ釣りなどを楽しめます。 6/田園風景

7/道の駅「蛍街道西ノ市」

豊田町の交流拠点。温泉施設、物産販売所や、レストランがあります。

(@TeL083-767-0241)

8/石柱渓

全長2kmにわたる渓谷で、石英斑岩の 結晶による不等辺5角形の石柱が形 成されています。新緑や秋の紅葉がき れいです。(個面083-766-0031/豊 田町観光協会)

9/旧殿居郵便局

県指定文化財(建造物)、昭和52年3 月29日指定。銅板葺きの八角塔が印象的。この辺りでは珍しい洋風建築で、大正12年に建立されました。

(國TeL083-766-0031/豊田町観光協会)

10/奥野の棚田







兵庫県淡路島出身の増田さんは、九州の 大学を卒業後、大学院を経て東京のクラシッ ク音楽事務所に入社。8年間の勤務を経て、 2014年の春から下関で暮らしています。

好きな事をする。

正直に、誠実に

自分に対して

好きな場所

増田さんが下関に移住することになった きっかけは、東京在住中に東日本大震災を経 験したこと。自分の生き方について改めて深く 考えなおすようになりました。

「海の見える田舎で音楽の仕事がしたい」という気持ちに至り転職先を探していたところ、大学時代の恩師に紹介されたのが今の職場です。__

「音楽でまちづくり」を掲げながらも音楽の 専門家が不在のまま4年間活動してきた川棚 温泉まちづくり㈱にとって、増田さんの知識と 経験はまさに「欲しい人財」。これ以上ないほ どにお互いのニーズが一致し、面接当日に働く ことが決まりました。

建築家・隈研吾氏の設計による川棚温泉交流センターの中にあるコルトーホールは増田さんのお気に入りの場所。時にはお隣のカフェ 孤留島で、珈琲をいれたり、打合せをしたり。

「時間的にも空間的にもゆったりとした生活ができることで、心身共に健康になりました。またふとしたきっかけで、自分の祖父が海軍時代に門司港を基点に航海していたことを知り、自分のルーツの一端を知ることもできました。」と語る増田さん。

まだ独身なので、どこが終の住処になるかはわかりませんが・・・と言いながらも、今の暮らしにとても満足している様子が伺えます。







6/Eric ATZORIさんは生粋のパリジャンでずっと都会で暮らしてきました。33歳の時に陶芸と出会い、運命を感じたEricさん。陶芸王国・日本で創作活動を行うべく、奥さんの故郷である豊浦町に移住してきました。それから17年、すっかり地域に溶け込み、創作活動に励んでいます。













鮮やかな青、深い緑

いで湯と景色、山頭火やコルトーも愛したまち。



1/川棚のクスの森

視界に入りきらないほどの姿が、まるで森のように見えることからこの名が付けられました。山口県で一番の大きさで、推定樹齢1000年を超す下関市のシンボルツリーです。大正11年、国の天然記念物に指定されました。

2/リフレッシュパーク豊浦 四季折々の花があふれ、秋には100万本のコスモスが咲き誇ります。 (個16083-772-4000) 3/川棚温泉交流センター

温泉、食事、散策の拠点として、観光情報を提供するとともに、地域の歴史や自然を活かした多彩なイベントが開催されています。センター内に併設された烏山民俗資料館では興味深い収蔵品が観賞できます。

(@TeL083-774-3855)

4/毘沙/鼻

北緯34度6分、東経130度51分、本州 最西端の地です。展望広場は日本海 に沈む夕日を眺める絶好のポイントで す。(園16.083-231-1350/下関市観 光政策課)

5/吉母(よしも)海水浴場 遠浅で砂浜も美しい海水浴場。

6/アトリエ テール エ フー Ericさんの工房。

(@Ta083-776-0456)

7/名物瓦そば

瓦の上で焼いた茶そばに、錦糸卵や甘辛く煮た牛肉などをトッピングして、特

製ダシでいただく、今や全国的に有名 なご当地グルメです。

8/川棚温泉

室町時代に僧によって掘り当てられた といわれる800年の歴史を持つ名湯。 (側16.083-772-0296)

9/西長門ブルーライン

日本海の荒波によって侵食された海 岸一帯は、雄壮な奇岩断崖の連続で、 その見事な造形美は、北浦の海上アル プスとして知られています。

のどかな田園で田舎暮らし

福岡から移住してきた猿渡さんご夫妻。市民農園で野菜づくり をするうちに、自分達で作った野菜を使って飲食店を開こうと考え るように・・・。

福岡を中心に、隣接する地域で開業できそうな土地を探して、た どり着いたのが「菊川町」。田園と山が広がるのどかな場所で、隣と の距離があるのも「気にしなくて良い」ので重要なポイントでした。 田舎でありながら、「下水道」が整備されているのも驚きだったそう

です。 近くの農家の方から、自分達が作っていない野菜や果物、山で 採れたタケノコなどをいただいたり、道の駅や農産物直売所で採

れたての新鮮野菜を購入したり。新鮮で美味しい野菜をふんだん に使ったメニューは地元の人にも大好評です。

「気になる土地が見つかったら四季を通じてリサーチするのが大 事ですね。あと、気になることは地元の人に直接聞くのが良いです よ」と語る猿渡さん。田舎への移住――とかく気になるのが人付き 合いですが、「思ったほど問題はない」とのこと。地域の清掃活動な どに積極的に参加され、ご近所の方ともうまくお付き合いされてい

る様子が伺えました。

郷に入って 気になることは 郷に従え、ですね。





地元の人に直接聞 確認したら良いですね いて



















7/小日本(こにっぽん)の由来…杢路子 (むくろうじ)というところに住んでいた庄 屋とその息子が、ある年の正月、長府藩毛 利家へ年始挨拶の旅に出た。貴飯峠から 菊川平野を見渡して「父上、日本は広いの う」と子が叫ぶと、父は子をたしなめて「こ れくらいで驚いては笑われようぞ、日本は この十倍もあるぞよ」と言った。この話が語 り継がれ、小日本という名前が生まれたと 言われています。

民話が伝える田園の里(小日本)

のんびりゆったり流れる時間。



猿渡さんご夫妻が営むカフェ。営業時 間は10:00~17:30(月・火定休)。

(億1年083-287-0366)

2/そうめん「菊川の糸」

菊川のきれいな水と空気が手延べそ うめんの美味しさの秘密です。

3/中山渓

雄滝、雌滝の二つの滝が緩やかな清 流をつくり、深緑の渓流を吹き抜ける 涼感が心身を癒してくれます。

(@Ta.083-287-1114/菊川町観光 協会)

4/ブルーベリー

5/はなっこりー

はなっこり一は山口県生まれの野菜で す。花も茎も丸ごと食べられます。甘み があり、くせのない味です。

6/田園風景

7/菊川平野(多武の峰公園より) 交通安全観音像が建てられている多 武の峰(とうのみね)公園は、町の中央 にある丘陵地で、小日本が一望でき、 その昔、多武氏の居城があったと伝え られています。春は桜の名所として多 くの花見客で賑わいます。

(@TeL083-287-1114/菊川町観光 協会)

8/イチゴ

9/道の駅「きくがわ」

旬の味覚に出会える交流ターミナル。 レストラン、特産品コーナーがあり、町 の総合案内所です。

(間TEL083-287-4649)

10/チャレンジパーク

ゴルフ場です。道具の貸出も行ってお り、家族みんなで手軽に健康づくりが

楽しめます。











人橋邦之さん 要」でした き つ か け は

旧下関市エリア

愛知から移住してきた大橋邦之さん。移住 のきっかけは「奥様」です。福岡出身の奥様 は、学生時代を下関で過ごし、「いつか下関で 暮らしたい」と思っていらしたそうです。

気がつくと、奥様がインターネットで家と仕 事を探してきていて、大橋さんはその流れに身 を任せるように下関へ。

現在の職場では機械設備のメンテナンスや 設置を担当しており、大橋さんご本人の希望 通りの仕事ということで、「今の職場は家から 近いんですよ・・・これって妻の策略?(笑)」と 口にしながらも、充実した毎日を送っている様 子が伺えました。

休日は美味しいものを食べにでかけたり、 温泉巡りをしたりして過ごします。この日は唐 戸で愛犬のリリちゃんとメチュ君と一緒にお 散歩しながら、ふぐバーガーをガブリ。海の風 を感じながら心地よい時間が過ぎていきます。

お二人とも県外のご出身ですが、「温厚で親 切な方が多くて、近所の方もとても良くしてくだ さいます」とのこと。

野菜や米など頻繁におすそ分けがあるそう で、「何を食べても美味しい!」とうれしそうに おっしゃっていました。

食べ 温 泉がたくさんあるの 物 が 新鮮で美味しくて





























「海峡のまち・下関」の表玄関

本州の「西の玄関」として賑わう中心市街地。



下関の玄関口。新しくなった駅ビルや 映画館、デパート、レストランなどがあ ります。

2/ふくふくこども館

市民の交流と子育て支援の拠点施設 です。入館料は無料で、様々なイベント も開催されています。

(@TeL083-227-2581)

3/下関駅周辺

生涯学習プラザ(中央図書館)、国際

ターミナルなど様々な施設が建ち並ん でいます。海峡ゆめタワーからは関門 海峡や対岸の九州などが360度のパ ノラマビューで楽しめます。

4/市立しものせき水族館 海響館 世界中のフグの仲間の展示、日本最大 級のペンギン展示施設「ペンギン村」 など見どころいっぱい。下関市民なら 入場料もとってもお得に!

(@Tel083-228-1100)

5/新下関駅周辺

新幹線も発着する新下関駅周辺は、 ショッピングセンターや家々が建ち並 ぶ生活に便利なエリアです。

6/唐戸市場

プロが通う卸売市場。小売りも行って おり、一般の人も新鮮な食材を安く手 に入れることができます。

(@Ta083-231-1440)

7/唐戸ボードウォーク

ライトアップに包まれる夜はロマン チックで散策にピッタリ。また、唐戸桟 橋からは門司港レトロ地区まで5分の 関門連絡船と、巌流島への直行便が 発着しています。

8/住吉神社

神功皇后が住吉三神を祀ったとされ、 「長門一の宮」として古くから篤い信仰 を寄せられてきました。檜皮葺きの拝 殿(国指定重要文化財)は毛利元就の 寄進によるものです。結婚式、七五三、 お宮参りなど、地域の人々が数多く訪 れます。(側16.083-256-2656)





松野さんは東京からのUターン組。大学進学を機に東京へ出て、そのまま就職しました。32歳の時に、なんとなく「帰ろうかな」と思い、下関の知人に話をすると仕事を紹介され、流されるように下関へ。アパレル、デザイン、Webと様々な職を経験してきた松野さんですが、建設業界は全くの未経験。最初は戸惑いの連続でしたが、周りのサポートもあり、6年経った今では様々な仕事を任されるまでになりました。

自ら「家事万能」と豪語するだけあって、料理の腕前も相当なもの。特に下関の魚はなんでも美味しいので、刺身、煮魚、焼魚など料理のし甲斐があるそうです。

松野 真士さん

下関は自然が豊かで、でも市街地にはお店がちゃんと揃っていて田舎過ぎない。福岡や小倉も近いのでちょっと遊びに行くのにも便利。そういう下関の環境が今の松野さんのライフスタイルにピッタリと当てはまっているそうです。

「今までいろんな仕事を経験してきましたが、どこにいても何をやってもなんとかなるな、と(笑)。これからも、無理しない感じ、自然体でやっていけたらなと思っています。僕の場合はそれが下関だったって感じかな」と語る松野さん。その飄々とした雰囲気は、まさに「自然体」でした。

























1/長府庭園

長府毛利藩の家老の屋敷跡を整備した回遊式日本庭園。四季折々の庭園 美が楽しめます。

(@14083-246-4120)

2/忌宮神社(いみのみやじんじゃ)・ 数方庭祭(すほうていさい)

住吉神社が一の宮なら、こちらは長門 国二の宮。仲哀天皇、神功皇后が滞在 した地と言われています。毎年8月に 行われる数方庭祭は、1800年の歴史 を持つ「天下の奇祭」として有名です。 (個TeL083-245-1093)

3/豊功神社(とよことじんじゃ)

明治元年(1868)、旧藩主毛利家の霊屋として創建。境内からは満珠・干珠を眼下に望めます。初日の出の名所としても有名です。

(@TeL083-246-0124)

4/万骨塔

明治維新を中心とした国事に命を捧げた名もなき人々の霊を供養するため

に長府の篤志家・桂弥一が建てたもの です。塚には碑と全国から寄せられた 石が供えられています。

5/城下町長府

左下を流れる壇具川。左奥には功山 寺があり、周囲には商店街や家々が建 ち並んでいます。

6/功山寺

二重櫓造りの山門や、わが国最古の禅 寺様式を残した仏殿(国宝)がありま す。桜と紅葉の名所で、高杉晋作が奇 兵隊を率いて挙兵した寺としても知られています。(個和083-245-0258) 7/功山寺・参道

8/横枕小路(よこまくらしょうじ)

緑に覆われた練塀と土の道がそぞろ 歩きを誘います。

9/壇具川

長府の歴史とともに流れ、初夏にはホ タルが舞う清流です。



ショーケースには季節の果物をふんだんに使った色とりどりのケーキが並びます。

ケーキ店を営む古谷雅代さんは、福岡や山口県内の有名店でケーキ職人として 修業を重ね、20代半ばという若さで地元・彦島で自分のお店をオープンさせました。 それから10年以上が経ち、今では下関屈指の人気店にまで成長しました。

「20代半ばという若さで開業した私を応援してくださり、見守って頂く優しさにとても感謝しています」という古谷さん。今後は自分のお店にもカフェスペースを作り、遠方からのお客様やちょっとゆっくりしたい方への場を提供したいという目標を持っています。



海と夕日、美しい景色とともに

歴史と自然に彩られた、平家最後の砦の地。

1/南風泊(はえどまり)市場(一般見学不可)

全国の天然フグの約8割を取り扱う日本一の河豚(ふく)の市場。「袋セリ」といわれる独特の方法で競りが行われます。









本州から約6km離れた人口100人ほどの小さな島、蓋井島(ふたおいじま)。島にあるのは自然だけ、ほとんどの人が漁業を営んでいます。透き通った海、のんびりと過ごす猫や犬、元気なおばあちゃん達・・・。

そんな島で漁家民宿「おけや」を営む中村 幸一さん。若いときは何もない島での暮らしに 不満を持ち、島外の調理師学校に進学しまし た。

帰島のきっかけは、島民からの呼びかけで した。島を挙げて、オーストラリア原産エ ミュー牧場をはじめることになり、「若い力が 必要だ、手伝ってほしい」と依頼され、帰るこ とを決めました。

帰ってみると、今まで見過ごしていた島の良 さに気付かされました。子供はのびのびと遊 び、島のみんなで子供を見守ってくれる。島の みんなが家族のようです。

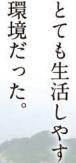


でも、本当は

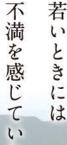
中村幸一さん

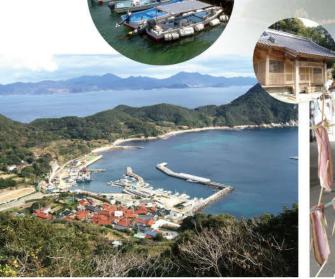
のんびり、島暮らし

何もない、でも何かある。 それが島での暮らし。



島での暮らし。









下関ではじめる新生活を

応援します

※内容は予告なく変更される場合やご利用にあたっての条件や制限がある 場合がありますので、詳細は下記のお問合せ先へ、ご確認をお願いします。

下関市総合政策部企画課 定住促進担当 〒750-8521 山口県下関市南部町1番1号 Tel:083-231-1911



●下関定住促進住宅「豊北ハイツ」

日本一の橋「角島大橋」近くの「豊北ハ イツ」をご用意。最長5年間、低家賃で 住みながら下関での新生活に向けた準 備ができます。



●空き家バンク

一部対象地域※にある、売買・賃貸希望の住宅をリス ト化しています。物件情報は市ホームページでもご確 認いただけます。(※吉田、内日[うつい]、菊川、豊田、 豊浦、豊北地区)

空き家パンク 下関 検索

http://www.city.shimonoseki.lg.jp/www/contents/1400566740730/index.html



お試し 出来る!

●お試し暮らし

「豊北ハイツ」にて最長2泊3日、無料で居住していただきながら下関 での生活を体験できます。







どんなまちかな?

住宅購入支援助成金

移住者の住宅購入費用を、新築の場合は協力企業と共同で最大100 万円相当、中古の場合は最大50万円を助成します。

●市有地等活用定住促進助成金

購入した指定市有地に住宅を建て、居住された移住者の固定資産税相当額を10年 間補助します。

その他

●定住奨励金

一部対象地域※に居住された世帯に10万円を支給し ます。(※豊田、豊北、蓋井島、六連島)



蓋井島/山頂からの眺め





●やまぐちUJIターンパスポート

山口県への移住をお考えの方を応援する制度です。もちろん下関市も対象です。協賛企業にパス ポートを提示すると、様々なサービスが受けられます。※特典の詳細は、山口県UJIターン支援サイ ト「見つけて!やまぐちニューライフ」にてご確認ください。

見つけて! やまぐちニューライフ 検索 http://www.ymg-uji.jp/

引越し料金の割引

宿泊代等の割引

ローン金利優

【やまぐちUJIターンパスポートに関するお問い合わせ先】 やまぐち暮らし総合支援センター

〒754-0014 山口県山口市小郡高砂町1-20 Tel: 083-976-0277

仲間といっしょに 下関を盛り上げてください





特典の

下関では様々な団体が、地域活動やイベント、

自己研さん、交流活動等を行っています。 下関の未来づくりにあなたの力をお貸しください!

●まちづくり協議会

〒750-8521 山口県下関市南部町1-1 Ia: 083-231-1261 下関市まちづくり推進部まちづくり支援課

一般財団法人 下関21世紀協会

〒750-0009 山口県下関市上田中町2-5-2 Tel: 083-223-2001

·般社団法人 下関青年会議所(JC)

〒750-0005 山口県下関市唐戸町6-1カモンワーフ3F Tel: 083-231-6544

●下関商工会議所(青年部[YEG]・女性会)

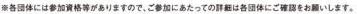
〒750-8513 山口県下関市南部町21-19 Tel: 083-222-3333

●下関市商工会(青年部·女性部)

〒759-6311 山口県下関市豊浦町大字吉永1861-1 Tel: 083-772-0625







下関ではじめる「しごと」さがしを お手伝いします! ※記載された内容は平成28年1月現在のものです。 ※内容は予告なく変更される場合やご利用にあたっての条件や制限がある 場合がありますので、詳細は各問合先へのご確認をお願いします。

就職先をさがすお手伝い

下関に住んでいなくても下関での「しごと」さがしができます。街と自然、多彩な食を楽しみながら下関で働いてみませんか?



●ハローワーク下関(下関公共職業安定所)

〒751-0823 山口県下関市貴船町3-4-1 №:083-222-4031 ハローワークインターネットサービスで下関の求人情報が探せます。 (希望する就業場所に「山口県」「下関」とご入力の上、検索してくださ



●やまぐち暮らし総合支援センター

〒754-0014 山口県山口市小郡高砂町1-20 LL:083-976-0277 インターネットでの求人情報の提供をはじめ、UJIターン希望者への サポートを行っています。下関の求人情報を検索できるほか、ご希望 のUJIターン求人のあっせん紹介を受けることができます。

起業・創業のお手伝い

下関を舞台に新しい自分にチャレンジしてみませんか?下関市は、新しく事業をはじめる方を応援しています。 (起業・創業に関する相談対応や、セミナーの開催、資金調達のサポート、補助金交付、低料金での事務所の貸出等を行っています。)

●下関市 産業振興部

〒750-0009 山口県下関市上田中町1-16-3

[産業振興課] Tel: 083-231-1220 [產業立地·就業支援課] Ia: 083-231-1357

●下関商工会議所 〒750-8513 山口県下関市南部町21-19 №:083-222-3333

●下関市商工会

〒759-6311 山口県下関市豊浦町大字吉永1861-1 № :083-772-0625

農業・林業・漁業をはじめたい方へのお手伝い

山口県は「農林水産業担い手支援日本一」を目指し、経験のない方でも農林水産業をはじめられるサポートをご用意しています。 豊かな緑と海に囲まれた下関で、農業・林業・漁業をはじめませんか?





▶下関市 農林水産振興部 農業振興課

〒750-0009 山口県下関市上田中町1-16-3 1€:083-231-1250





●山口県漁業就業者確保育成センター(山口県漁業協同組合 指導課)

〒750-0065 山口県下関市伊崎町1-4-24 LL:083-231-2212



就業相談窓口



●一般財団法人やまぐち森林担い手財団(山口県森林整備支援センター) 〒753-0048 山口県山口市駅通り2-4-17 1年:083-932-5286

女性・高年齢者の「しごと」さがしのお手伝い

あなたを必要としている方がいます。下関であなたの力を活かしてみませんか?

●下関市 産業振興部 産業立地・就業支援課

〒750-0009 山口県下関市上田中町1-16-3 1€:083-231-1310 女性や高年齢者を対象とした就業支援を実施しています。詳細については、お問 合せください。

●下関市シルバー人材センター

〒750-0066 山口県下関市東大和町2-4-3 №:083-267-5900 下関市内に居住後、健康で働く意欲のある原則60歳以上の方であれば誰でも 会員として参加できます。

アクセスしやすく豊かな自然に囲まれた 自然災害が少ないまちです。

しものせき

■下関ロードマップ

■高速道路

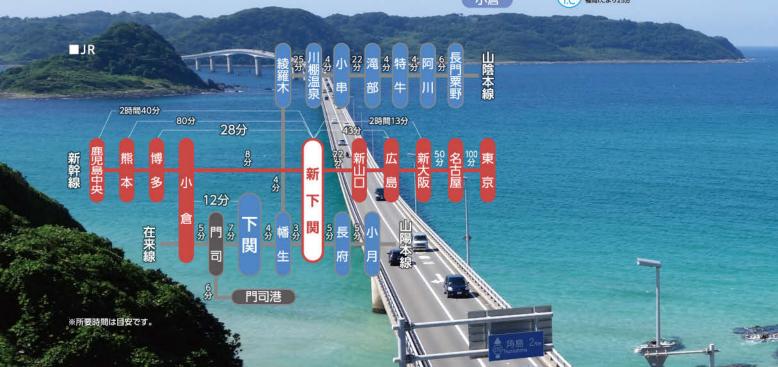


■飛行機



■周辺観光地への所要時間







詳しくは、下関市役所ホームページをご覧ください。 http://www.city.shimonoseki.lg.jp

お問い合わせは

下関市総合政策部 企画課 TEL.083-231-1480

下関は本州の西の端に位置する海峡のまちです。人口約27万人の中核市で、三方を海に開かれ、中心部には都市機能、周辺には豊かな自然環境が広がります。気候が比較的穏やかで、ふく、うに、くじら、イカ、あんこうなどの海の幸、野菜や果物なども豊富です。関門海峡には多くの船が行き交い、新幹線、在来線、高速道路など、本州と九州を結ぶ交通の要所としての一面もあります。海峡と歴史のまち下関で新しい暮らし、はじめませんか?

俺流移住、私流移住、下関

「移住」といっても様々です。 俺流移住、私流移住、実際に下関市に移住され、 就職された方々の貴重な生の声となっております。 必見です!

ここに、いる 下関

都会で定年退職を迎える夫婦の、 スローライフや自然をテーマにしたライフスタイルです。 監督:鴻池和彦 主演:伴大介、高樹澤、角島美緒 制作:テレビ山口株式会社

片面·1層 本編 約6分 MPEG-2 COLOR



16:9



メニュー画面付

i付



俺流移住、私流移住、下関…3分【ドルビーデジタル ステレオ】∕ここに、いる 下関…3分【リニアPCM ステレオ】

毎 日 食 べる野菜が美味

毎 毎 H 日 眺 食 め 3 3 海 魚 が が 新 き n 鮮

毎 H 眺 め る 夕 H 12 感

動

な n ŧ んてことない 暮ら が「しものせき」 Ĺ しやすい 普 通 のまち



災

害

の

少

な

į, s

土

地

柄

穏

P

か

な

気候

穏

やか

な

日々

ゆ

流

n